

【内視鏡検査問診票】

氏名		体重	kg
----	--	----	----

◆内視鏡検査についてお答えください。

	胃カメラ		大腸カメラ	
・検査を受けたことはありますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
・前はいつ頃ですか？	年	月頃	年	月頃
・鎮静剤を使用しましたか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい

◆ピロリ菌検査を受けたことはありますか？ いいえ はい (年 月)

※「はい」と答えた方にお聞きします。

- ・どのような方法で検査を受けましたか？ 尿素呼気試験 血液 不明
 その他 ()
- ・結果はどうでしたか？ 陰性 陽性で除菌判定済み 陽性で未除菌
 陽性で除菌したが未判定 除菌失敗

◆日頃の排便回数をお答えください。 (日 に 回)

◆血液をサラサラにするお薬を飲んでいますか？ (該当する項目にチェックを入れて下さい。)

- 特になし ワーファリン エリキュース
- リクシアナ プラザキサ バイアスピリン
- プレタール (シロスタゾール) イグザレルト ロトリガ
- パナルジン (チクロピジン) プラビックス (クロピドグレル)
- タケルダ エパデール (イコサペント酸エチル)
- ドルナー (ベラプロストナトリウム) オパルモン (リマプロストアルファデクス)
- エフィエント (プラスグレル) その他 ()

※休薬されている方 → (月 日 から休薬している)

◆入れ歯をご使用されていますか？ いいえ はい

◆内視鏡検査に関して、ご質問やご要望がございましたらご記入ください。

●検査後にご予定 (仕事・飲酒など) がある方は受付へお申し出ください●

(ご予定:) ※当日の薬剤使用内容が変わる場合がございます。
鎮静剤を使用される方は普段より集中力の低下や、健忘を生じたり、又、アルコール摂取にて気分不良になることもございますので、ご了承いただきますようお願い致します。

大腸内視鏡検査の説明および同意書

【大腸内視鏡検査について】

大腸内視鏡検査は、直腸から盲腸までの大腸全体を内視鏡(ビデオスコープ)によって直接、詳細に観察し、ポリープ・炎症・がんなどの病気を見つけ、適切な治療方針を立てることを目的としています。

【大腸内視鏡検査前の採血について】

大腸内視鏡検査前に、ウイルスなどの感染症の有無や全身状態のチェックのため採血を行います。

【鎮静剤の使用について】

大腸内視鏡検査に伴う苦痛を軽減するため、鎮静剤を使用してウトウトした状態で検査を行います。検査後、起きてから少しふらついたり、眠気をもよおすことがあります。

お車・バイク・自転車など、乗り物を運転してのご来院は絶対にお控えください。

お車などでご来院の際は、鎮静剤を使用できません。あらかじめご了承下さい。

薬やアルコールに弱い方は、稀に鎮静剤の作用が残り気分不良になることがあります。休養により必ず改善します。鎮静剤を使用すると、検査後当日は集中力が低下したり、一過性の健忘を生じる事もありますのでご了承下さい。

【検査方法について】

別紙『大腸(胃大腸)内視鏡検査を受けられる方へ①』の検査方法欄をご参照ください。

【大腸内視鏡検査の安全性・偶発症について】

大腸内視鏡検査に伴う偶発症としては、以下のものがあげられます。

細心の注意を払い検査を行います。万一発生した場合には緊急対応を行い、最善の対処を致します。

- ① 使用する薬剤によるアレルギーショック、低血圧、不整脈(稀)
起こったとしても一過性のものがほとんどですが、ごく稀に重篤な状態になる場合があるため、これまでに使用した薬剤で具合が悪くなった経験がある場合には、事前に必ずお申し出ください。
- ② 前処置(下剤内服)に伴う腸閉塞および腸管穿孔(非常に稀、0.00006%、200万人に1人)
- ③ 出血、腸管穿孔
 - ・ 検査のみによる頻度(0.05%、2000人に1人)
 - ・ 内視鏡治療による発生頻度(出血1.6%、穿孔0.05%)
抗凝固剤(血液をサラサラにするお薬)などを内服されていると、ポリープ切除の際に出血しやすくなります。検査前に休薬をお願いする場合がございますので、事前に必ずお申し出ください。

【組織検査(生検)について】

医師の判断により、組織検査の必要性を認めた場合は採取(生検)をすることがあります。

生検当日は、アルコール摂取、辛い物など刺激物は控え、消化の良い食事をお召し上がりください。

検査から2週間後に結果説明のため再度当院へご来院頂きます。

【内視鏡による大腸ポリープ切除について】

大腸内視鏡検査中にポリープを認めた場合、医師の判断によりその場で切除が可能です。

抗血栓薬(血液をサラサラにするお薬)を休薬していない方はポリープ切除はできません。

(ポリープの大きさや症状、数などにより後日あらためて切除、または入院してからの切除となるケースがあります。)

※切除後1週間程度は「飲酒、激しい運動、遠方への旅行」は原則禁止となります。

■ポリープ切除 (希望する ・ 希望しない)

ふれあいの丘内科内視鏡健診クリニック院長 殿

内視鏡検査について、その内容・必要性・それに伴う偶発症について理解した為、検査の実施に同意します。

令和 年 月 日 患者氏名(自署)

緊急連絡先
(ご本人様以外で当日連絡がとれる方)

お名前 (続柄:)

ご連絡先 — —